

**地元、東通村の鮮魚・野菜だから、「新鮮」「安全」「安心」！**

**今年も生産物等直売所がオープン！東通牛の特売も大好評！**

**「9」のつく日は、レストランで海・山・里の幸を！**

今年も野牛川レストラン隣に東通村生産物等直売所がオープンしました。4月から11月にかけて、毎月、9のつく9日・19日・29日に、東通村の“旬”的海の幸・山の幸・里の幸を販売していきます。

オープン初日となつた4月9日は、土曜日ということもあり販売前から長蛇の列。お目当てでは、この日の目玉商品“尻屋産殻付きウニ”です。他にもヤリイカやババガレイにマス、寒締めをしたホウレンソウや春を感じるアスピラ菜など、とれたての季節の食材が並びました。

直売所の魅力は、自然豊かな東通村の農産物・海産物を直接お買い求めいただけること。この日、目玉商品はオープンから15分で売り切れ、開店30分でほとんど商品が売り切れる大盛況でした。

隣のレストランでは、同じく9のつく日に東通牛の特売を行っています。行楽シーズンを彩る食材。そして、贈りものとしても喜ばれる東通村の逸品。9のつく日は直売所とレストランへお越しください。



## 東通の郷土芸能と食を楽しむ会～大利にて～



能舞を見ながら、東通の食を楽しむ。そんなイベントが今年もやつてきました。東通村観光協会、東通村郷土芸能保存連合会、東通村商工会の3団体からなるひがしどおり「郷土芸能」と「食」を楽しむ会実行委員会による東通の郷土芸能と食を楽しむ会が大利ふるさと伝承館で行われました。

会場では、蛸や東通牛など東通の食材をふんだんに使った弁当や十割そば、祈水などが提供され、大利敬神団、大利もちつき踊り保存会、石持敬神会が郷土芸能を披露しました。「三波申吾舞」、「もちつき踊り」、「十番切」、「鞍馬舞」と4つの演目が披露され、会場いっぱいに詰めかけた観客約170名は、東通村の郷土芸能と食の両方を堪能していました。

来年もまた行ってみたい。そう思える会でした。

